

日本国際連合学会(JAUNS)ニューズレター 第3号

2000年3月8日発行

日本国際連合学会(JAUNS)

理事長 明石 康

事務局長 横田洋三

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学法学部研究室

電話 03-5841-3201 FAX03-5841-3174

◎JAUNSは、「日本国際連合学会」の英文名称(Japan Association for United Nations Studies)の略です。

◎このニューズレターには、学会の活動や会員への皆様へのお知らせを掲載します。

◎学会へのご意見・ご質問などは、上記事務局またはEメール(yamadate@jiia.or.jp)宛にお願いします。

1. 第2回研究大会のお知らせ

本学会の第2回研究大会は、5月27日(土)および28日(日)の二日間、東京の青山学院大学で開催されます。共通テーマは「人道的介入と国連」(仮)で、人道的介入の理論的、歴史的検討、人道的介入の必要性と問題点、それにソマリア、東ティモール、ボスニア、コソボなどの事例が検討されます。第一日目(5月27日)の午後には、海外からの参加者を交えての国際シンポジウムが開催されます。会員の皆様、それにこのテーマに関心のある一般の傍聴者(ゼミ学生等)の積極的な参加を期待しています。

2. 新入会員の仮承認

昨年5月の理事会以後に入会申込書を事務局に提出された下記の方々の入会が、その後の運営委員会において仮承認されました。これらの方々には本年5月の理事会において正式に入会が認められますが、事務手続上は運営委員会において仮承認された時点で会員の取り扱いをしております。(50音順、敬称・所属等略)

今井健一郎、 奥田 和彦、 河地 和子、 近藤真智子、 滝田 賢治
南部 利尚、 星野 麻美、 水谷 富次、 本吉美絵子、 弓削 昭子

なお、2000年3月1日現在の会員数は、214人です。

3. 「国連2000年総会への提言プロジェクト」報告書の完成

今年9月にニューヨークの国連本部で開催される2000年(ミレニアム)総会への提言報告書「二十一世紀の世界における国連の役割」が昨年9月8日に完成し、国連事務局(アナン事務総長)および日本国政府(町村外務政務次官)に提出されました。報告書の全文が日英両語で『国連研究』創刊号に掲載されています。

4. 国連大学の図書館利用について

このたび、東京・青山にある国連大学ビル2階の図書館が、国連大学のご厚意により、本学会会員のために開放されることになりました。詳しい利用方法および所蔵されている図書・資料等については同封のパンフレットをご参照ください。なお、国連大学図書館を利用される方は、国連大学1階受付で「日本国際連合学会会員であることおよび図書館利用が入館の目的であること」を告げて入館証を受け取り、2階の図書館の受付で同様の申し出をして下さい。なお、図書館内の図書・資料等は自由に閲覧できますが、持ち出しはできません。必要な場合はコピーを実費（1枚10円）でとることができます。

なお、国連大学図書館はいわゆる「国連寄託図書館」とは異なり、国連文書（ドキュメント）類は原則として置いてありません。国連文書を利用する方は、国会図書館等日本各地役所カ所にある「国連寄託図書館」（入館自由）を利用してください。

5. 「入会申込書」について

「友人が入会を希望しているが申込書はどのようにすれば入手できるか」といったお問い合わせが事務局に多数寄せられております。本学会は研究者のみならず、国連に関連する実務者や国連研究に関心のある一般社会人の方々にも広く入会を募っておりますので、入会申込書が必要な場合には、上記事務局宛にご連絡下さい（Eメール宛でも結構です）。また、入会申込書をコピーして入会希望者にお渡し下さっても構いません。なお、5月の研究大会（理事会）直前は、事務作業が輻輳しますので、早めに事務局宛にご返送頂ければ幸いです。

(1999.7.25 記)